
勇者の部屋

けちゃ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

勇者の部屋

【Nコード】

N3433BA

【作者名】

けちゃ

【あらすじ】

「なんか知らんが勇者に選ばれた」(http://ncode.syosetu.com/n7715y/)の勇者たちがひたすら
だべる話！

主人公の勇者の仲間、アホに天使につるぺたと、個性派揃い！

一話完結の手軽にサクッと読めるSS、是非ご覧下さい！

登場人物紹介

勇者：主人公。ツツコミ要員？

戦士：アホ。ガチムチ。マッチョ。アホ。（大事なことな

賢者：おねーさんキャラ。S。スタイルが良い。つるぺた。しっか
り者。

僧侶：優しい。天使。巨乳。ややロリ。天然。

（挿絵は作者の画力があんまりなので、募集中です。

もし、

「書いたよー」

という神のような方がいたら活動報告か小説のほうでコメをお願いします。
）

勇者「とまあ、こんなかんじの4人でやっていくぞ」

賢者「主人公の設定が一番少ないってどういことなのかしら・・・

」

勇者「・・・」

はじめに(前書き)

どうも、けちゃといいます。

グダグダですが空いた時間にサクッと読んで、クスッと笑える作品にしていきたいです

よろしくお願いします！

はじめに

勇者「勇者の部屋へようこそ！」

勇者「この小説については、前書きを見てくれ！」

賢者「まあ、本編？を読まなくても平気な話にはなると思うわ」

賢者「基本的に短いお話がひたすら続く予定よ」

僧侶「た、楽しんでいただけたら幸いです」

僧侶「宜しく願いますっ！」

戦士「結局、この小説は何がしたいんだ？」

戦士「俺の筋肉の出番は勇者「無い。」

勇者「あと、タイトルは別に徹 の部屋のパクリじゃないぞ！」

賢者「ゲストなんて来るのかしら」

勇者「まだ未定だな」

勇者「それと、何か書いて欲しいお題や、ふと最近思ったことがあったらコメントしてくれ！」

戦士「それについても俺達がくっちゃべる、ってわけか」

僧侶「読者だよりですねえ・・・」

賢者「正直、勇者達である必要あるのかって感じよね」

勇者「まあまあ、勇者あるあるみたいのも出てくる予定だしさ」

勇者「こんなノリですが、何卒」

勇賢僧「」「宜しく願います」「」

戦士「え？あ、よ、よろしくな！」

勇者「戦士お前・・・忘れてたな・・・？」

戦士「ああいや、ついっつかり・・・」

賢者「馬鹿ばつかですが、宜しく願いますね」

勇者「まとめられた!？」

はじめに（後書き）

感想・意見・要望・アドバイス・ふと思ったことなど、反応がある
と作者が喜びます！

読んだ人のコメントが反映される小説になってますので、コメント
よろしくです！

アホ

勇者「今日は戦士のアホがどうやったたら治るか考えてみようと思うんだ」

戦士「おい、それじゃまるで俺がアホみたいじゃないか」

勇者「いや、だからそう言ってるよ」

戦士「・・・」ズーン

僧侶「せ、戦士さん！そんなに落ち込まないで！」

勇者「逆になんで今まで気づいてなかったんだ・・・」

賢者「で、具体的にどうすればいいのかしら？」

勇者「それを今から考えて貰おうというわけだよ」

僧侶「そうですね・・・ためになる本でも見せるとかですか？」

勇者「こいつが本を5ページ以上読んでの見たことないしなあ・・・」

賢者「なら、馬鹿な発言をしたら即、罰ゲームなんてどうかしら」

勇者「おお、それならこいつも気をつけるかも・・・」

賢者「例えば、馬鹿な発言一回につき溶けた蠟を一滴、とか」

勇僧（怖ああああああ！！！）

勇者「『とか』じゃないでしょうよ」とか『じゃ！』

賢者「フフ、冗談に決まってるじゃない」

僧侶「賢者さん、目が笑ってないです・・・」
「コソコソ」

勇者「ああ、あれはやべえな・・・」
「コソコソ」

僧侶「まあ、戦士さんが間違っただことを言う度に正してあげるの
が一番じゃないですか？」

勇者「やっぱりそれしかないのか・・・」

賢者「まあそれが一番確實よね・・・」

戦士「おいお前ら人が黙ってるからってなんなんださっきから！」

勇者「あ、復活した」

戦士「そりやさっきから馬鹿呼ばわりされてたら復活もするわ！」

僧侶「ま、まあまあ落ち着いて下さい戦士さん」

戦士「ああ・・・大体俺はアホじゃねえよ」

勇者「じゃあなんなんだよ」

戦士「戦士だよ！それ以上でもそれ以下でもねえよ！」

賢者「思ったけど、それって『以上』でも『以下』でもないなら
戦士』入らないわよね」

勇者「言われてみれば」

僧侶「違和感は無いですけどね？」

戦士「ん？異常なイカがどうしたって？」

勇者「そんなだから馬鹿って言われんだよ！」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3433ba/>

勇者の部屋

2012年1月11日02時56分発行